

談 夢

藤岡市立小野中学校学校通信
第11号 令和3年3月1日発行



第37期生徒会スローガン

「One team」(ワンチーム)

～みんなのピースをつなげ、1つのパズルを完成させよう～

挑戦 ひとりひとりが自分のピースを見つけていこう

共生 自分のピースの幅を広げてたくさんの方のピースを持とう

自立 仲間と協力して小野中学校のパズルをつくりあげよう

コロナ対策強化継続 藤岡市教委年度末訪問

新型コロナウイルス感染症との闘いが1年を超えました。このところ感染者数がやや減少傾向にあることから、群馬県の一部地域を除き警戒度が「3」に引き下げられましたが、未だに毎日多くの新規感染者が報告されておりまだまだ油断はできません。引き続き対策強化を継続し、健康安全な生活を送れるよう頑張っていきたいと思っております。

このたび、国が実施する「感染症対策等の学校教育活動支援事業」により、藤岡市では、市内の全小中学校に、ハンディ型サーマルカメラ、自動手指消毒噴霧器、二酸化炭素モニター、パルスオキシメーター、オゾン発生装置が配付されることになりました。これに加えて、各学校の要望により感染症予防対策に必要な備品等を購入できることになりました。学校ではこれらの備品等を有効活用して感染症予防対策の充実を図っていききたいと思っておりますので、引き続きご家庭でもご理解とご協力をお願いいたします。

本年度、残りあと1ヶ月

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、様々な制約がある中ででの学校生活となりましたが、保護者の皆様のご理解とご協力の下、生徒一人一人がとてもよく頑張り、成長した姿が見られました。

3年生は9日から公立高校後期選抜が行われ、12日に卒業式が行われます。中体連の大会や修学旅行などが中止となり、たいへん残念な思いが多かった3年生でしたが、生徒一人一人が卒業後の希望の進路に向かって地道な努力ができ、成長したと感じています。この経験は、きっとこれからの人生にプラスになることでしょう。

1、2年生も、学習を中心に頑張りました。生徒会活動も工夫して行い、来年度、小野中の中心となって素晴らしい学校をつくってほしいと思います。コロナ禍はまだ続きます。みんなで知恵を出し合って、充実した学校生活を送れるよう頑張っていきたいと思います。

2月4日(木)、藤岡市教育委員会による年度末訪問が行われました。田中教育長様をはじめ6名の方が来校し、授業を参観し、本年度の学校の取組についてご指導いただきました。



「(参観した)どの授業も小中一貫教育を踏まえた授業が行われている」、「生徒と先生の関係がよく、温かな雰囲気で行われている」、「生徒が生き生き発言しており、小野の子供のよさが発揮されている」など、たくさんのおほめの言葉をいただきました。

年度末訪問でご指導いただいたことを基に、小野連携型小中一貫校としての教育プランを見直し、来年度に向けて準備を進めていきます。

生徒総会開催



2月24日(水)、生徒総会が行われました。

生徒会長の話に引き続き、本年度の会計報告、専門委員会活動報告、部活動活動報告などが行われ、すべて承認されました。

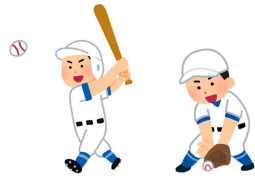


新型コロナウイルス感染症に配慮して、過日配付されたタブレット端末の機能を使ってリモートで行いました。

そして、生徒総会に引き続き本年度最後の専門委員会が行われました。本年度の活動のまとめと次年度への引継ぎが行われ、新年度に向けた準備が着々と進んでいました。生徒一人一人が生徒会員であるという自覚をもち、主体的に行動してくれることを期待しています。



生徒の活躍



藤岡市教育長表彰

学芸奨励賞 根岸優奈さん

体育奨励賞 根岸牙斗さん、松井陽飛さん

藤岡市書き初め展 特選

岸 海椰美さん、宮崎葵子さん、宮下清歌さん、伊藤日菜乃さん、眞下日葵さん、菅原悠貴さん、四方田綺音さん、武田宗太朗さん、高林 彩さん、伏見歩真さん、黒澤 音さん、宮下夏葵さん、庄山友依子さん、川原理子さん、長瀬聡佑さん、田中ひなのさん、新井莉緒奈さん、千吉良愛子さん、阿久津夏帆さん、西本果梨菜さん、諸星心音さん、木村美来さん、高橋麻衣さん、松田夏実さん、小柏雅樹さん、田口稀尋さん、阿部二來さん、黒澤 心さん、坂上芽衣さん、大谷愛実さん、高見柚花さん、藤巻沙弥さん、松本大輝さん、小泉愛弥さん、温井ひと美さん

藤岡市工美術展 特選

新井柊駕さん、佐藤響埼さん、佐々木夏海さん、塚越彩英さん、川田 樹さん、岸 晃生さん、金井瞳美さん、木村心春さん、黒澤 音さん、齋藤百花さん、小林 零さん、神原亮太さん、高橋 優さん、新井莉緒奈さん、川原理子さん、庄山友依子さん、隅田川 葵さん、鈴木心編未さん、塚越まひるさん、田中ひなのさん、諸星心音さん、西本果梨菜さん、金山圭太さん、小野里 奏さん、折原隆斗さん、富澤 陸さん、坂上芽衣さん、阿部二來さん、後藤舞姫さん、藤巻沙弥さん、新妻大知さん、小山隼宜さん、田口稀尋さん、温井ひと美さん、塩澤遼虎さん、福島琴音さん

地域学校協働活動 文部科学大臣表彰 受賞

藤岡市では、各中学校区に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとして地域とともに子供を育てる学校づくりに取り組んでいます。



また、保護者や地域の皆さんの力をお借りして教育活動の充実を図る地域学校協働活動にも取り組んでいます。小野中校区では、地域学校協働本部「おのハンモック」の地域コーディネーターが

中心となり、多くの学校ボランティアの皆さんが教育活動に参画してくださっています。

このたび、これまでの地域学校協働活動の実績が認められ、文部科学大臣表彰を受賞しました。2月25日（木）にオンラインで表彰式が開催され、表彰状が授与されました。

コロナ禍においても、放課後の消毒作業、「小野鶴プロジェクト」補助、高校入試面接練習、漢字検定実施補助、文集「いらか」校正作業など、様々な活動を行っていただきました。今回の受賞を機に、より一層活動の「輪」を広げていきたいと考えていますので、学校ボランティアの活動に興味のある方は、学校までご連絡ください。

車椅子贈呈

本校では、毎年、アルミ缶回収の収益金で車椅子を購入し、お世話になっている地域の施設等に贈呈しています。



かななの里の皆さんと

本来ならば、施設等の皆様にご来校いただき、体育館にて贈呈式を行っていますが、本年度はコロナ禍のため2月9日に JRC ユネスコ委員会のメンバーが障害者支援施設「かななの里」様を訪問し、車椅子1台を贈呈しました。理事長様、施設長様をはじめ職員や利用者の皆様がお出迎ください、歓迎とともに感謝のお言葉をいただきました。また、理事長様から立派な感謝状まで頂戴し、生徒はやりがいを感じるとともに達成感を味わっていました。アルミ缶回収に協力してくれた生徒の皆さん、保護者の皆さん、そして地域の皆さんに感謝申し上げます。

藤岡出前美術館

「藤岡出前美術館」は、藤岡の中学生に本物の芸術作品を日常的に楽しんでもらおうと、中学校美術部会の先生方が立ち上げた企画です。

今回は、藤岡美術会会員の皆様の作品10点をお借りし、校内に展示させていただきました。

藤岡市の小中学校は、中学校区ごとにコミュニティ・スクールとして地域とともに子供を育てる学校づくりを進めています。

この企画を通して、また一歩地域とのつながりが強くなりました。貴重な作品をご提供くださった皆様、本当にありがとうございます。



作品を鑑賞する生徒